

石巻市制施行70周年記念特別展

2003
8/8 金 ▶ 9/15 月

石巻文化センター美術・企画展示室

香合の美

カナダ・モントリオール美術館所蔵クレマンスーコレクション

茶道具の宇宙



薩摩焼
双鳳香合



野々村仁清
色絵七宝文香合



永楽保全
交趾写額梅香合

【観覧時間】 9:00~16:30

【休館日】 8月11・18・25日
9月1・8日

【観覧料金】 一般 500円 (400円)
高校生 250円 (200円)
小・中学生 100円 (80円)

※上記料金が常設展も観覧できます。
()内は20名以上の団体料金
石巻圏内の小・中学生は土日無料観覧できます。

■交通案内

①市内循環バス利用の場合(石巻駅前バス停より)山下回り、
門脇回りとも石巻文化センター前下車

②タクシー利用の場合 石巻駅から約10分



石巻文化センター

〒986-0835 石巻市南浜町一丁目7-30

TEL.0225-94-2811 FAX.0225-94-2813

ホームページアドレス <http://www1.odn.ne.jp/~adf53200/center/>

主催 石巻文化センター・石巻市文化振興公社

後援 カナダ大使館
河北新報社・石巻日日新聞社・三陸河北新報社
NHK仙台放送局・TBC東北放送・仙台放送
ミヤギテレビ・KHB東日本放送・ラジオ石巻

協力 全日空
企画 谷口事務所
photo Christine Guest



乾山 香合(四代)



清水六兵衛 色絵七宝文宝珠香合



大樋焼 飴釉海老香合(四代)

【開催主旨】

香合は香を入れる合子、すなわち蓋付の器をいいます。茶道具として用いられてきたこの掌に収まるほどの小さな器は、形状や意匠に趣向を凝らしたのもも多く、道具としての用を超え愛玩の対象として、人々の目を楽しませてきました。

1976年、カナダで最も古い美術館のモントリオール美術館で、3,000点に及ぶ香合が収蔵庫に眠っているのが発見されました。これは、日本の香合に魅了されたフランスの元首相ジョルジュ・クレマンソーによって19世紀末に収集され、長い間その所在が不明となっていたものでした。

江戸末期の文化、文政、天保の頃の国焼が多いこのコレクションは、京焼、楽焼、染付を主体とし、桃山時代の織部、志野なども少なからず含まれています。香合だけでこれほどの点数と豊富な種類を誇るコレクションは、他に類がありません。

今回の展覧会は、クレマンソーが収集した香合の中から600点近くを選出し紹介するものです。フランスから海を渡り、カナダのモントリオール美術館に収蔵されることになったこれらの香合が、出生の地である日本で一堂に展覧される貴重な機会となります。日本各地の窯から生まれたやきものを江戸期を中心に概観する本展を通して、小さな香合に凝縮された日本文化の妙を堪能いただければ幸いです。



慶入 青楽小槳香合



宝山文造 白釉卯香合



九谷焼 色絵額梅香合(吉田屋)